

28 一般財団法人みやぎ産業交流センター

1 基本情報

所在地	仙台市宮城野区港3丁目1番7号			代表者	理事長 今野 順		
電話	022-254-7111	ファックス	022-254-7110	ホームページ	http://www.yumemesse.or.jp		
設立	平成6年8月1日	改革分類	自立支援団体	県担当課	経済工商観光部 国際企画課		
出資等の状況	第1位	宮城県 (50.6%)	第2位	仙台市 (25.3%)	第3位	(株)七十七銀行 (1.7%)	その他 (22.4%)
		900,000 千円		450,000 千円		30,000 千円	399,000 千円
設立目的(定款等)	国際見本市、展示会、イベント等の開催及び支援に関する事業を行うことにより、宮城県の産業振興、地域経済発展に寄与する。					出資等総額	1,779,000 千円 (100.0%)

2 主な事業内容

事業	事業名	事業費(単位:千円)			事業内容	
		27年度	28年度	29年度		
事業1	施設管理運営事業	341,509	350,052	364,494	みやぎ産業交流センターの指定管理事業	
	全体事業に占める割合	86.0%	80.8%	80.1%		
事業2	展示会開催事業	27,712	27,007	30,743	各種展示会の主催・協賛等	
	全体事業に占める割合	7.0%	6.2%	6.8%		
事業3	展示会出展支援事業	596	556	1,564	展示会出展に対する助成金の交付	
	全体事業に占める割合	0.2%	0.1%	0.3%		
その他の事業	展示会活用促進事業、展示施設等改良事業、共通	27,329	55,646	57,984		
	全体事業に占める割合	6.9%	12.8%	12.7%		
全体事業費		397,146	433,261	454,785	指定管理者	みやぎ産業交流センター※
全体割合		100.0%	100.0%	100.0%		

3 評価

※共同企業体による管理

(1) 団体の使命・役割

現在の団体としての公益的使命・役割・目標	県が期待する団体の役割(県施策との関連等)
指定管理者として、堅実な施設管理運営を果たすとともに、見本市、展示会等の開催及び支援等により、財団の使命である県の産業振興、地域経済の発展に寄与していく。	夢メッセみやぎの指定管理者として、施設の管理運営のみならず、展示会・商談会等の主催や開催支援を通じた地域産業の振興、国際的な見本市・展示会・国際会議等の誘致など県の震災復興計画に寄与していくよう期待する。

(2) (1)に対する団体の自己評価及び県の所見(29年度)

団体による自己評価	県(主務課)の所見
施設の管理運営については、概ね良好な状態で実施できたと考えている。展示会等の開催についても、例年並みの開催・支援を実施するとともに、みやぎ産業振興機構の助成を受け、食に関する展示・商談会を実施し好評を得た。	積極的な施設改修など指定管理者として利用者の利便性向上に取り組んだほか、展示会等開催支援、イベント誘致にも積極的に取り組んだ。また、主催事業として新たに展示商談会を開催し、地域産業の振興にも寄与したことから、団体の役割を十分に果たしているといえる。

(3) 団体に対する総合評価(29年度)

項目	団体による自己評価	県(主務課)の所見	参考指標
イ 組織運営の健全性 ※1	組織の健全な運営については、業務規程等の整備や財務の公表等に鋭意努力している。コンプライアンス規程については、法令順守は当然との考え方を、これまでとってきたが、組織統制の最近の潮流から規程整備等を検討したい。	概ね健全な運営に努めているといえるが、コンプライアンスの面においては改善の余地が認められる。今年度中の規程の整備を検討していることから、策定に向け県としても働きかけを行う。	B
ロ 財務の健全性 ※1	最近の経済の堅調な動きとともに、施設利用の状況も好調に推移しており、3年連続の黒字決算となっている。しかし、今後は、法人税減免措置の終了や、追加納付金制度の動向も重なり、収支状況については、注視していく必要がある。	財務状況については、積極的なイベント誘致等に取り組んだことで前年度を上回る黒字を上げており、健全に運営が行われていると認められ大いに評価できる。	A
(2)及び上記イ・ロを踏まえた総合評価・今後の方向性と課題	施設利用料の伸びにより、財務状況の好調が続いているが、稼働率の改善の努力をしているものの、西館単独では赤字が継続しており、本館との一体的利用の推進をはじめとする改善対策を実施する必要がある。	コンプライアンスの面など改善の余地はあるものの、総合的に見れば健全な運営が行われていると評価できる。一方で、財団の自己評価にあるとおり、西館利用については利用率が低調であることが課題となっていることから、引き続き利用促進の取組に期待する。	総合評価 A

※1 上記イ及びロにおける「団体による自己評価」「県(主務課)の所見」及び「参考指標」は、それぞれの項目に係る経営評価指標に基づき記載しているもの。

4 経営状況（単位：千円）

区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	増減(29-28)
貸借対照表	資産合計	2,372,068	2,413,043	2,457,424	44,381
	流動資産	279,826	305,794	250,527	△ 55,267
	固定資産	2,092,242	2,107,249	2,206,897	99,648
	うち基本財産	1,779,000	1,779,000	1,779,000	0
	負債合計	90,314	116,593	127,403	10,810
	流動負債	90,314	116,593	127,403	10,810
	固定負債	0	0	0	0
	うち長期借入金	0	0	0	0
	正味財産合計	2,281,753	2,296,449	2,330,022	33,573
	指定正味財産	1,779,000	1,779,000	1,779,000	0
一般正味財産	502,753	517,449	551,022	33,573	
正味財産増減計算書	経常収益	418,415	461,813	502,262	40,449
	うち事業収益	400,204	443,869	478,470	34,601
	経常費用	409,615	445,483	467,102	21,619
	うち管理費	12,469	12,222	12,318	96
	評価損益等調整前当期経常増減額	8,800	16,330	35,160	18,830
	当期経常増減額	8,800	16,330	35,160	18,830
	経常外収益	0	0	10	10
	経常外費用	1,569	1,562	1,525	△ 37
	当期経常外増減額	△ 1,569	△ 1,562	△ 1,515	47
	当期一般正味財産増減額	7,159	14,696	33,573	18,877
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	
当期正味財産増減額	7,159	14,696	33,573	18,877	
県の財政的関与	補助金	0	0	0	0
	委託金 ※2	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0
	補助金等合計	0	0	0	0
	総収入 ※3	418,415	461,813	502,272	40,459
	総収入に対する補助金等割合	0.0%	0.0%	0.0%	
	単年度貸付額	0	0	0	0
	年度末貸付金残高	0	0	0	0
損失補償(債務保証)残高	0	0	0	0	

※2 委託金：随意契約によるものが対象。指定管理者制度に係る管理委託料は、非公募により選定された場合が対象。

(なお、非公募で指定管理者となった団体に利用料金収入がある場合は、利用料金収入を含めた額を計上している。)

※3 総収入＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増減額【正味財産増減計算書】

5 主な経営指標

評価項目	算式等	平成27年度	平成28年度	平成29年度	増減(29-28)
正味財産比率	正味財産合計÷資産合計(純資産)×100	96.2%	95.2%	94.8%	-0.4%
流動比率	流動資産÷流動負債×100	309.8%	262.3%	196.6%	-65.6%
借入金依存度	(長期借入金＋短期借入金)÷資産合計(総資産)×100	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
経常利益率	当期経常増減額÷経常収益×100	2.1%	3.5%	7.0%	3.5%
管理費比率	管理費÷経常収益×100	3.0%	2.6%	2.5%	-0.2%

6 組織・役職員の状況

(人)

役職員の人数		平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (6月末現在)	29年度における 常勤役職員の状況	
役員	常勤 (うち県OB)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	常勤役員	
	非常勤 (うち県OB)	10 (1)	10 (1)	10 (1)	平均年齢	62.0
職員	常勤職員 (※4)	9	9	9	平均年収 (千円)	7,157
	プロパー職員	8	8	8	常勤職員(プロパー)	
	県OB	1	1	1	平均年齢	49.0
	県派遣職員	0	0	0	平均年収 (千円)	5,419
	その他の派遣職員	0	0	0		
上記以外の職員(※5)	0	0	1			

※4 常勤職員：プロパー職員、県派遣・県OB、その他の派遣職員(県以外の自治体、民間企業等)を指すもの。

※5 上記以外の職員：任期付職員、契約社員、嘱託、非常勤職員、臨時職員及びパート・アルバイト等、常勤職員に該当しない職員の合計を指すもの。